

飛翔会だより

文化学園大学保育専門学校



令和5年度号 令和5年12月

文化学園大学保育専門学校飛翔会事務局

E-mail : hishokai@gakuen-nagano.ac.jp

TEL026-227-2090 FAX026-224-2200



会長あいさつ

飛翔会 会長 中 島 智 子



飛翔会会員の皆様におかれましては、お元気でご活躍のことと拝察いたします。また、日頃は飛翔会活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。

さて、令和5年度の飛翔会活動については、7月22日（土）に第1回幹事会を行いました。去年は、幹事さん改選の年となっており、本年度は新たな顔ぶれでスタート致しました。

また、今回は幹事会同日、「私を磨く！センスアップカラー講習会」と題し、カラーの世界でご活躍中の中村奈美先生をお迎えし、カラーコーディネイト講習会を開催しました。講習会終了後のアンケートからは、参加者の楽しかったという感想が多く寄せられました。ようやく飛翔会活動を自由に行えるようになり、たいへん嬉しく思っています。今回は、幹事さんのみならず、一般の会員さんにもホームページ上で呼びかけました。これからも、講習会、講演会の際には開催案内を掲載しますので、その際はぜひご参加下さい。誰もが参加したくなるような活動を目指してまいります。

幹事会の出欠連絡には返信はがきで回答を得ていますが、その際、近況をお知らせくださる方がいらっしゃるようです。その内容は、ご自身の仕事が大変なこと、ご家族のこと、母校に対する思いなど様々ですが、それぞれの文からは、母校や飛翔会を大切に思っていることが感じられ、心が温かくなります。

ところで、本年度は、文化長野学園が創立四十周年を迎え、12月1日には記念式典が開催されます。さらに、長野保育専門学校時代から学生や卒業生を、いつも温かく見守り続けて下さっている鳥海和美先生が、理事長に就任されました。どのような時代にあっても、立場が変わられても、目の前の「人」を大切に作る鳥海先生だからこそ、大きな節目がこのような状況を呼び寄せたのではないかと、大きな驚きと不思議なご縁を感じています。

この大切な節目に、飛翔会としても学生たちや母校のお役にたてることはないかと考えておりました。さまざまなご意見を検討し、すみれ会館1階の談話室に休憩用のテーブルとイス（写真参照）を寄贈させて頂くことと致しました。学生たちがホッとできる場所として有意義に使っていただければ幸いです。

来年度からは、男女共学となります。母校の令和の新化を間近で拝見出来ることに感謝申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。





理事長あいさつ

理事長 鳥海和美



飛翔会員の皆様、令和5年4月1日より、第6代理事長に就任いたしました鳥海和美です。どうぞよろしくお願いいたします。

本学園役員としての私の関りは、平成21年7月1日の理事就任から始まりました。平成24年7月1日からは常務理事として、そして今年度理事長に就任いたしました。本学園が設置する「文化学園長野中学校」「文化学園長野高等学校」「文化学園大学保育専門学校」、各学校の更なる発展と学園経営の安定化に全力を尽くしてまいり所存であります。飛翔会員皆様方のより一層のお力添えをいただき、「行きたい学校、行かせたい学校NO.1」を目指してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、本学園の歴史を紐解きますと、基盤であります長野文化学院（尾崎はつ学院長）の創設が92年前の昭和6年4月でした。そして83年前の昭和15年1月には附属みどり保育園が開設され、同年9月には附属保母養成所が開設されました。文化学園大学保育専門学校の源泉は、83年前の長野文化学院附属保母養成所ということになります。先見の明ともいえる女子教育や職業教育への先駆的な行動は、相当な熱意と高い志をもったの学校や保育園の設置ではなかったかと思います。やがて第二次世界大戦の影響により附属保母養成所は長野県に移譲することとなりましたが、戦後昭和31年3月には附属みどり保育園を附属文化幼稚園とし、昭和33年4月には長野文化学院を長野文化高等学校として現在地に設置しました。10年後の昭和43年4月には長野保育専門学校が開設され保母養成が再開されました。その後変遷を経て40年前の昭和58年12月、文化女子大学の傘下に入り学園名を学校法人文化長野学園、学校名を文化女子大学長野専門学校と変更し現在に至っております。今年度は新たな学園での40周年を迎え、12月1日には記念式典及び記念演奏会が開催されます。

83年前、この長野市に保育園を開設し保母養成所を開設した先人の思いを胸に、その思いを受け継ぐ文化学園大学保育専門学校の充実発展にこれからも取り組んでまいります。今後とも、ご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



学校長あいさつ

学校長 守 秀 子



卒業生の皆様、いつもあたたかいご支援をいただきましてありがとうございます。

おかげさまで、学生、職員ともに充実した日々を送っています。来年度からの男子学生の受け入れ準備も順調に進んでいます。

さて、開校して今年で56年目となる本校ですが、学校法人文化長野学園としてのスタートからは、40周年を迎えました。12月には、記念式典や記念演奏会が催される予定で、中学・高校とともに準備を進めています。

喜ばしいことに、この記念すべき40年という節目の年に、我々が鳥海和美先生が文化長野学園の理事長に就任されました。鳥海先生は、多くの飛翔会会員の皆様にとって、本校のシンボリック的存在として強く心に残っている先生でしょう。50年以上の長きにわたり、本校だけでなく学園を牽引し、支え守ってこられた鳥海先生が理事長になられたことで、本校と本学園が、ますますの輝きを放つことを確信しております。我々職員一同も、改めて、現場から求められる人材の育成に、さらなる力を注ぐ強い決意をかためました。会員の皆様にも、引き続きお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

学内の様子についても、少し報告をさせていただきます。飛翔会のご支援のおかげで、すみれ会館の模擬保育室（幼稚園・保育園の教室を再現したもの）が日ごとに充実してまいりました。学生たちの貴重な学びの場となっているのはもちろんですが、今後は安心して遊べる場として地域の親子に開放する計画もあります。卒業生がお子様連れで訪ねてくださることが多い本校ですが、その際にも模擬保育室が活躍しています。声を掛け合って何人かで来てくださる時には、さながら子連れプチ同窓会といった雰囲気になっています。模擬保育室をご存知ない会員様も、ぜひお誘いあわせの上、お子様やお孫様連れで遊びに来てください。

本校は、卒業生の皆様といつまでもつながり続けることを願っている学校です。何かと学校側がお世話になることが多く恐縮しておりますが、学校もいつも卒業生の皆様の幸せを願っています。母校としてお力になれることがあれば、協力させていただきたいと思っていますので、ぜひお声がけください。

♪ カラーコーディネート講習会行われる (7月22日(土))

第1回幹事会の同日、「私を磨く！センスアップカラー講習会」と題し、カラーコーディネート講習会が行われました。コロナ禍もあり、人を集めての活動は難しい時期がありましたが、やっと開催することが出来ました。講師紹介と講習の内容は下記のとおりですが、盛りだくさんの内容で時間が経つのも忘れるほどでした。

★講師紹介

NANA.COLOR 代表 中村奈美 先生
(千曲市在住)

★講習会概要

- ① 第1印象について
- ② パーソナルカラーって？
- ③ 似合う色と似合わない色の効果
- ④ パーソナルカラー診断の手順
- ⑤ カラーレイピング（外見の色）実習
- ⑥ 4シーズンによるメイク活用法
- ⑦ 心の色、あなたらしさとは？



★参加者の感想

保育科 31期 横内麻衣子

●自分が似合う色、カラー診断について実際他者にチェックをしてもらおうと様々な意見が出た。勉強になる講習会でした。

写真の撮る角度、ZOOMは携わる機会がなかったので今後の参考にしてみたい。

肌の色、元気の出る色は自分自身を癒してくれる等講習会で学んだことを今後に生かしていきたい。

保育科 11期 湯本 理恵

●参加前より興味を持っておりましたが、途中からの参加となり残念です。途中からの参加でもすぐに皆様と和気あいあいと話に入ることができ参加型で素晴らしい講習会でした。

保育科 36期 介護福祉専攻科 9期 小山 由香

●色の大切さ、自分を輝かしたり、魅せることができることがわかってよかった。いろいろな色を取り入れて楽しみたい。

つつい黒とか紺色になりがちですが、小物からとか変えていきたい。

保育科 10期 ちよ子

●自分の好きな色と似あう色をグループになってみんなで「んー」「うんうん」言いながらワイワイ楽しかったです。勉強になりました。今日来てよかった。

保育科 10期 T・O

●楽しかったです。好きな色は夏だったのに、似合う色は春でした。

心の色は冬

きれいな先生のきれいなお話

これからマスクをはずして明るく自分に似合うメイクを久々にしてみたくくなりました。

好きな色ファッションと似合う色ファッションを考えてみたいと思います。

●①自分に合った色②心の色、この2つの色が自分らしさ、これからの生活の中でうまく取り入れていくことが大切。

自分の色を知ること生活が豊かになることがわかった。

●自分に合うかどうか相手に見えるか考えていなかったのがこれからは少しは考えなくてはと感じました。
自分の合う色はと、心にとめて生活をしていきたいと思います。

●とても楽しみに参加させていただきました。

一つひとつとても丁寧にお話頂いて“心の色”もあることや色彩が自分の生活の中ですごく大切な役割をはたしていることを知れましたし、先生の心の中の優しさを感じられ、春、夏、秋、冬のカラー、どの色が自分に合うのかグループメンバーで実際にカラーを当ててみれたこととても楽しかったです。

また、性格にも色が現れていること、春、夏、秋、冬の色も学べてよかったです。

●初めてお話を聞かせていただき、大変勉強になり益々興味がわきました。もっとじっくりあらためてお話を聞きたいなあとと思いました。

洋服選び、毎日のメイクに生かしたいです。今までのメイクもちがっていたのかなあとと思いました。

色に心を落ち着かせる効果もあると聞き、反抗期の娘に何かできないかなと思いました。

色々な事に役立てそうです。

グループ活動も楽しかったです。

●パーソナルカラー診断初めてやりました。実際にやるのは3時間とのこと。すごく丁寧にやることなんだとびっくりしました。

「色は副作用のない心の処方箋」これから心豊かな人生を送るために可能性を広げる講習会に参加できてとても良かったです。

ありがとうございました。

●自分でも気づけない心の内を色によって気づかせてもらえるというお話がとても印象的でした。

どうしてその色が気になるのだろう、というところから、それが自分の心の内のまだ気づけていないことなどを色が導いて教えてくれるということがとても不思議で色彩のもつ力の深さを感じました。

とてもいい学びの機会をつくっていただき感謝です。

●とても興味深い楽しいお話をありがとうございました。

自分の似合う色がわかりとても参考になりました。

元気の出る色、気になる色を取り入れ、癒しながら楽しい日々を送れるようにしたいと思います。

●とても楽しい講習会でした。

もっと早く（若い時）にカラーセラピーを受けていればその後の人生が変わったのでは、と思いました。

好きな色と似合う色が違っていたのにはびっくりしました。

●以前から興味があった事なので良かったです。

知らない人とも気軽に話せて良かったです。

●とても興味深い内容でした。カラーは大切だと感じました。



学校生活の近況報告

倉科 深陽

飛翔会員の皆様には平素より母校をご支援いただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症への対応がはじまってから3年が過ぎましたが、今年5月に5類に引き下げられ、社会全体をみましても今まで中止や縮小を余儀なくされていたことが少しずつ再開されるようになりました。

今年のフレッシュマンセミナーは、1泊2日で飯綱にある「アソビーバナガノパーク」で研修をおこないました。

2年生はスタートしたばかりの1年生に学校生活をはじめ保育者になるための学びについて実演を交えながら伝えました。優しく丁寧に伝える姿や当意即妙に受け答えする姿は、1年間の大きな成長を感じるものでした。1年生も2年生の姿に憧れをもったことと思います。この2日間は親睦も深まり、大変有意義な時間となりました。

フレッシュマンセミナー



9月には学生会主催のつぐみ祭が行われました。今年は「笑顔満開～広がる楽しさのループ～」をテーマに、趣向を凝らした6つのブース「ヨーヨーつり・屋台・迷路・もぐらたたき・的あて・水族館」と展示コーナーで日頃の学修の成果を披露しました。また、今年は喫茶コーナーを再開し、おにぎりやサンドイッチなどの軽食の販売をおこないました。1年生にとっては本校のつぐみ祭の企画運営は経験のないことでもあるので想像がつかないことも多く、2年生のアドバイスを参考に頑張る姿がありました。

一般公開では大勢の方々にご来場いただき、テーマの笑顔満開がいろいろな場面で見られる素敵なつぐみ祭となりました。

つぐみ祭



模擬保育室



そして、昨年開設しました「模擬保育室」での授業は、学生にとって大変充実した学びになっています。保育者として指導方法を考えたり、子どもになりきって子ども目線の遊びを理解したり、具体的にイメージしながら学びを深めています。昨年、模擬保育室に子育て中の卒業生や一般の親子をお呼びして「あそびの広場」を開催しました。そこでは、学生が研究し作り上げたまごと道具や布絵本で実際に遊んでももらいました。その時のまとめは令和4年度の卒業研究発表会で報告されましたが、本校の教員がまとめた論文が研究紀要第14号に掲載されています。本校ホームページから閲覧できますので、ぜひご覧ください。

最後になりますが、昨年度の卒業生もおかげさまで全員が希望する専門職に就くことができました。現場に一番近い学校として、これからも養成教育を続けてまいります。飛翔会の皆さま、今後ともどうぞ後輩たちを温かく見守ってくださいますようお願い申し上げます。皆さまのますますのご多幸をお祈りし、近況報告とさせていただきます。

本校3期生 北村てる子講師の下 文化学園長野高等学校 華道部のみなさまの作品



「池坊 花の甲子園」常連校である文化学園長野高等学校 華道部のみなさんによる作品が、専門学校の玄関を彩っています。季節感のある作品は、来校者を温かく迎えてくれています。

華道部の皆さんに花を生けて頂く背景には、保育科3期生の北村てる子さんが、華道部の講師を務めていたことによります。しかし、残念なことに北村さんは令和4年に突然亡くなられ、訃報に接しても俄かには信じられませんでした。

そのような中、北村さんが今まで華道部の皆さんと大切に育んできた絆を繋いでいくことはできないか、と思っておりました。そしてその思いは、専門学校玄関に花を生けていただくという活動に繋がり、北村さんのお引き合わせかなと嬉しく思っています。

文化学園長野高等学校に今回のことをご依頼申し上げた際、校長先生やご担当の先生方にはご快諾いただき、感謝申し上げます。また、華道部のみなさん方には日々の多忙な高校生活もありながらご協力いただいていることに感謝し、今後のさらなる活躍をご期待申し上げます。

令和5年度 飛翔会総会開催日程

日 時	令和5年12月16日(土) 午後13時～15時		
会 場	文化学園大学保育専門学校 すみれ会館2F		
議 事	① 第1号議案	令和5年度	事業報告
	② 第2号議案	令和5年度	決算報告・監査報告
	③ 第3号議案	令和6年度	事業計画
	④ 第4号議案	令和6年度	予算案

〈飛翔会会費納入のお願い〉

本年度は、会費納入の年になっています。平成24年度以前に入学された方には、隔年ごとに飛翔会だよりと共に振込用紙を同封しておりましたが（平成25年度以降の入学生からは、入学時に全納済み）本年度より飛翔会だよりをホームページ上で閲覧といたしましたので、会費納入のご依頼も同一とさせていただきます。今後も同窓生や後輩たちの拠り所となれるよう活動して参りますので、会費納入のご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

【飛翔会費振込先】

八十二銀行今井支店（288）
口座番号 （普）298484
口座名義 飛翔会
入金金額 会費 2,000円

文化学園大学保育専門学校
長野市上千田141
TEL：026-227-2090

事務局からのお願い

お名前、住所等連絡先の変更がございましたら是非下記事務局までご連絡をお願いいたします。（ホームページからでもできます）

文化学園大学保育専門学校飛翔会事務局

E-mail：hishokai@gakuen-nagano.ac.jp TEL026-227-2090 FAX026-224-2200